

三ノリニ連ニ關シ、諸市ニハ共業者、其水ニ附來々中小部工業  
賣場直ノコトニ取テ下資本主義ノ弊弊ノ結果ハ益ニ與テモ  
ハ損ヲイナセズ

非常社ノ函讀來ルハ、其ハ吾ナ諸市ニ云ハ、其弊イテハ、全圖如

聯合會 本 車 庫

一、國會ノ概 (摘要)

全 際川 平吉 於八各

編譯委員會 木全幸十 於五各

全 山口家三 於四各

全 委員會 森本大淵平 於四各

全 委員會 於四各

全 委員會 於四各

全 委員會 於四各

全 委員會 於四各

機關法人協同會大阪支所

亦立テ能ク其極度ニ呻吟セシメツ、彼等ヲ救フニ似テ、何  
然ルニ今日ノ為政者、其ノ上國民生活ノ窮乏ヲ救局ヲ圖救シ得ズ  
此勢ニ極テ其所資本主義社會ハ必然ニ大破壞ヲ生ズ大變革ヲ來  
サシテ、以テ其カヲ救フニ途ヲ無シ、英米佛ノ世界の資本ノ經濟的壓迫  
新運過以テ、其ノ極ニ滿蒙問題ヲ進展ハ、日本ノ世界の孤立ニ陷  
ラシメ、其ノ際際關係ハ益々惡化カ、一途ヲ進テ、其ノ際、今日  
本ハ非常時ニ際會シ、國際關係ニ直面シテイルノテ、アルニ、重大ナ  
ル時局ハ到底資本主義的行政施設ヲ以テシテハ、匡救シ得ナイ、  
コノ國際情勢ヲ打開シ、得テ、其ノ唯一ツ我等ノ多年提唱シ來レル社  
會主義諸政策ヲ勇敢ニ執行スルコトニヨツテ、其ノ得ラシムルノチ  
アルニ、本誌諸君、其ノ大坂支所、其ノ大坂支所、其ノ大坂支所、  
然ルニブルジョアジエハ崩壞セントセル資本主義制度ハ再組織  
ノ爲ニ必死ノ努力ヲ盡シ、其ノ最近陸續トシテ擡頭シ來レ  
ル國際情勢ヲ以テ、其ノ運動亦愈々其ノ極ニ至ルニ至リ、其ノ變態的ニ存

財團法人協同會大阪支所